

生徒会長サミット

東京都中学校特活動研究会主催の第13回生徒会長サミットが、昨年(2022)の12月26日(金)午後1時～午後4時まで、練馬区立関中学校で開催されました。

生徒会長サミットとは！

この生徒会長サミットは、都内中学校の生徒会長又は副会長が集い、生徒会活動のより活性化を図るために、話し合うものです。年1回開催されて、昨年で13年目となりました。

昨年のテーマは、「情報化社会を生きる私たちのモラル」で行われました。昨年は、都内80校からの参加希望があり、参加生徒数は、140人以上。全体会を体育館で行い、その後6つの分科会に分かれて、情報交換や意見交換を行いました。

大変、有意義な生徒会長サミットになりました。今年度も第14回生徒会長サミットを準備中です。

全体会



シンポジウム：「情報化社会を生きる私たち
(全体会) ～情報化社会のモラルについて～」

シンポジウム開催の理由

生徒は情報化時代に生きています。そしてそこでは携帯電話、スマートフォン、PCなどが情報ツールとして利用されています。しかし、その間違った使い方や、マナーの悪さなどにより、友人間で様々なトラブルが起きていることも明らかです。トラブルをどのように防いだらよいのか、情報化社会の中で生活する上では、モラルやルールを自分たちで考えなければなりません。難しいテーマではありますが、生徒会活動の中で考えていくことも極めて大切なことです。そこで、皆で話し合い、ルールを定めた学校を招き、シンポジウムを開催しました。

分科会意見交換会

6つの分科会の司会・記録は、狛江市と東大和市、練馬区の生徒会役員が担当しました。意見交換会では、全体会の発表内容を受けて「情報化社会を生きる私たち～情報化社会のモラルについて～」について話し合うとともに、生徒会活動に関する情報交換・意見交換を行いました。生徒会活動を活発にするためにどうすればよいのかについても意見交換を行うことができました。以下、各分科会で話し合われた内容です。



第一分科会

- ・助け合いなどについて
- ・インターネットについて
- ・募金活動について
- ・あいさつ運動について
- ・行っているイベントは何か

第二分科会

- ・「いじめ0運動」無記名のアンケートを行っている
- ・SNSの問題で解決したことはあったか
- ・目安箱の設置について
- ・生徒会新聞を読んで貰うために工夫していることは

第三分科会

- ・シンポジウムの感想 ・各学校の悩み
- ・アンケートに効果はあるか ・校歌について
- ・あいさつ運動について
- ・生徒会新聞を読んで貰う工夫
- ・生徒会の報告はどうしている

第四分科会

- ・シンポジウムの感想 ・いじめについて
- ・意見箱について ・あいさつ運動
- ・三送会について ・各学校の特色
- ・生徒会で発表している内容は ・服装について



第五分科会

- ・いじめ・ケータイ・スマホ
- ・代表委員会などについて ・ボランティア
- ・チャリティ活動について ・意見箱の工夫
- ・あいさつ運動の工夫について
- ・生徒会新聞の工夫 ・三送会は何している

第六分科会

- ・身だしなみを整える活動 守って貰う工夫は
- ・ボランティアの他に楽しめるイベントないか
- ・目安箱の設置について
- ・チャイム着席についての方法を知りたい

生徒アンケートまとめ

1. 全体会の発表は参考になったか
参考になった 96% 参考にならなかった 4%
2. 分科会の発表は参考になったか
参考になった 100% 参考にならなかった 0%
3. 連絡を取りたい生徒会があったか
あった 89% なかった 11%

- ・より多くの学校が参加して交流を深めたり、意見交換ができると良かった。
- ・交流会によって新しいことを少しずつチャレンジして、よりよい学校づくりができれば良い。
- ・分科会の時間が短く、全てが話せなかった。
- ・楽しく貴重な体験ができた。話した内容を持ち帰って、他の役員と話し合っていきたい。
- ・自分たちでは思いつかなかった意見をもらえたので、生徒会活動が活発になりそう。

引率の先生方も研修会



引率した生徒会担当の先生方は、生徒の分科会と同時進行で、生徒会活動についての研修会や意見交換会を行いました。